第一回

漢字の学習 周・祝・順・初・松・笑・唱・焼

名前

学習日　月　日

得点　／100点

周

部首：口　8画

筆順：丿 冂 冂 冂 冂 周 周 周

訓：まわり　音：シュウ

祝

部首：示　9画

筆順：丶 ラ 礻 礻 礻 祁 祝 祝 祝

訓：いわう　音：シュク・（シュウ）

順

部首：頁　12画

筆順：丿 川 川 川 川 順 順 順 順 順 順 順

訓：―　音：ジュン

初

部首：刀　7画

筆順：丶 ラ 礻 礻 初 初 初

訓：はじめ・はじめて・はつ（うい）・（そめる）　音：ショ

松

部首：木　8画

筆順：一 十 木 木 木 木 松 松

訓：まつ　音：ショウ

笑

部首：竹　10画

筆順：ノ 𠂉 𠂉 𠂉 竹 竹 竺 竺 笑 笑

訓：わらう（えむ）　音：（ショウ）

唱

部首：口　11画

筆順：丨 口 口 口 口 口 唱 唱 唱 唱 唱

訓：となえる　音：ショウ

焼

部首：火　12画

筆順：丶 丷 火 火 灯 灯 灯 灯 焼 焼 焼 焼

訓：やく・やける　音：（ショウ）

つぎのプリントにつづく

Z会 × ちびむすドリル
考える楽しさを体験しよう！

かっこいい小学生になろう
くわしくはこちら！
Z会の本

練習しよう

□には漢字を、（　）には送りがなを書きましょう。また、〔　〕には読みがなを書きましょう。

（書きは各8点・読みは各10点）

1. □（じゅん　ばん）どおりにならぶ。
2. 家族に□（しゅく　ふく）される。
3. 駅の□（しゅう　へん）辺を通る。
4. 肉と野菜（やさい）を□（や）く。
5. お正月の□（まつ）かざり。

6. おまじないの言葉を□（となえる）（　）。
7. □（はじめて）（　）見た絵。
8. 楽しそうに□（わらう）（　）。
9. 入学を□（いわう）（　）。
10. □（まわり）（　）の様子をうかがう。
11. テニスの初心者。〔　〕
12. 校歌を合唱する。〔　〕

Z会 × ちびむすドリル
考える楽しさを体験しよう！

くわしくはこちら！
Z会の本
かっこいい小学生になろう

第2回

文の組み立て

意味をつけ加える言葉

名前

学習日　月　日

得点　／100点

ポイント

意味をつけ加える言葉について、今回は「れる・られる」「せる・させる」以外の言葉を学びましょう。

●ない

・「～ない」という「打ち消し」の意味を表す。

《例》今日はテレビを見ない。

●う・よう

・たしかでないことを予想する「推量」の意味を表す。

《例》春になれば、さくらが満開になるだろう。

・話し手の「意志」や、相手をさそいかける「かんゆう」の意味を表す。

《例》お昼休みにいっしょにドッジボールをしよう。

●たい

・「～したい」という「希望」の意味を表す。

《例》ぼくは将来、医者になりたい。

●た（だ）

・すでに過ぎ去った「過去」の意味を表す。

《例》昨年の正月は、家族全員でカルタをした。

●そうだ

・「そういう様子だ」という「様態」の意味を表す。

《例》空が急に暗くなって、今にも雨がふりそうだ。

・他人から聞いたという「伝聞」の意味を表す。

《例》電車が事故でおくれるそうだ。

●だ

・物事を言い切る「断定」の意味を表す。

《例》サッカーの試合開始は夜の八時だ。

「過去」の「た」は、「きのうは友達と遊んだ。」のように、「だ」とにごる場合があるよ。

つぎのプリントにつづく

Z会 × ちびむすドリル
考える楽しさを体験しよう！

かっこいい小学生になろう
くわしくはこちら！
Z会の本

1

次の文の――の言葉の意味をあとのア～ウの中から一つずつ選び、（　　）に記号を書きましょう。（各8点）

1 大会で、わたしのチームが勝った。（　　）

2 これがいちばんおもしろい本だ。（　　）

3 今日は早めにおふろに入ってねよう。（　　）

ア 断定　イ 意志　ウ 過去

2

次のア～ウの――の言葉の中で、ほかと意味がちがうものを一つずつ選び、記号を○で囲みましょう。（各8点）

1
ア 明日は全国的に晴れるそうだ。
イ 今日の遠足は中止だそうだ。
ウ そろそろ花火が終わりそうだ。

2
ア わたしのおじさんは先生だ。
イ 山頂で「やっほー」とさけんだ。
ウ プールで百メートルも泳いだ。

3

この回で学んだ言葉のうち、（　　）の意味を表す言葉を使って、次の文を書き直しましょう。（各15点）

1 来年の夏休みにホームステイをする。（希望）

2 今日は夕飯を家で食べる。（打ち消し）

3 母へのプレゼントにカーネーションを買う。（意志）

4 体育の時間に、グラウンドを三周走る。（過去）

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさを体験しよう！

くわしくはこちら！

Z会の本

かっこいい小学生になろう

言葉をふやす

第3回 知っているかな？ この言葉

名前

学習日 月 日

得点 ／100点

1 次の文の――の言葉の意味をあとのア～エの中から一つずつ選び、（　）に記号を書きましょう。（各5点）

1. あえてむずかしい問題をといてみよう。（　　）
2. 弟はぼくとちがって、ものおじしない性格だ。（　　）
3. いそがしそうな友人に声をかけたら、そっけない態度をとられた。（　　）
4. 先月引っこしてきたばかりなので、まだこの町の地理にうとい。（　　）

ア　よく知らない。くわしくない。
イ　わざわざ。やりにくいことをおしきって。
ウ　物事をおそれ、びくびくすること。
エ　思いやりや温かみがない。好意が感じられない。

2 次の文にあう言葉を（　　）の中から一つずつ選び、○で囲みましょう。（各6点）

1. 子どもの（けげんな・くったくのない）笑顔を見て、思わずわたしもほほえんだ。
2. 彼は、会議の席でみんなから意見を求められると、（おもむろに・やみくもに）口を開いた。
3. （すげない・おぼろげな）記憶をたよりに自分が生まれた町を歩いてみた。
4. 時間だけが（いたずらに・すずなりに）すぎていき、とうとう試合終了の笛がなった。
5. 習ったばかりの英語で外国の人に話しかけてみたが、（ただただしい・かいがいしい）発音になってしまった。

つぎのプリントにつづく

Z会 × ちびむすドリル
考える楽しさを体験しよう！

くわしくはこちら！
Z会の本

3 次の言葉に続くものを下から選び、線で結びましょう。また、その言葉の意味をあとの**ア**～**オ**の中から一つずつ選び、（　　）に記号を書きましょう。（両方できて各6点）

① 漁夫の ・　・ 石
② 他山の ・　・ 交わり
③ 五十歩 ・　・ 利
④ 背水の ・　・ 百歩
⑤ 水魚の ・　・ 陣

〈意味〉
① （　　）
② （　　）
③ （　　）
④ （　　）
⑤ （　　）

ア 少しのちがいだけで、ほとんど同じであること。
イ 二者が争う間に、第三者が利益を横取りすること。
ウ 自分をみがくために役に立つ他人のよくない行動。
エ 魚が水からはなれられないように、非常に親しいこと。
オ あとにひけない状況に身を置き、決死の覚悟で事にあたること。

4 次の文の（　　）にあう言葉をあとの**ア**～**ケ**の中から一つずつ選び、記号を書きましょう。（各5点）

父は、弟のらんぼうな態度をよく（①）。しかし弟は（②）な返事をするばかりで、一向に態度を改めようとしなかった。ある日、とうとう父が（③）おこり出し、おじけづいた弟は（④）自分の部屋ににげこんでしまった。

① （　　）
② （　　）
③ （　　）
④ （　　）

ア 一目散に
イ たしなめる
ウ ひたむき
エ おざなり
オ けむにまく
カ 感極まって
キ あなどる
ク 血相を変えて
ケ ぎこちなく

知っていたらかっこいい！

3 で完成した言葉は「故事成語」というよ。「故事成語」とは、中国の古いできごとや物語などがもとになった言葉だよ。意味と合わせて覚えておくといいね。

Z会 × ちびむすドリル
考える楽しさを体験しよう！

かっこいい小学生になろう
くわしくはこちら！
Z会の本